財団広報

2018 No.12

心豊かで夢を持ち、郷土を愛する人を育てる

TONO

Fantastic Life Fantastic Foundation

◆収支予算と事業計画

◆Topics とぴっくす
ボイストレーニング講座
キッズワールドクラブ
遠野植物物語　ほか

◆インフォメーション
AMERICAN DAY開催
めざましクラシックス in 遠野　ほか

特集　米国チャタヌーガ市から10年ぶりに高校生が来遠！

友情は国を越えて

TONO IWATE JAPAN
友情
下記の期間滞在することを許可します。
年　月　日～　日
SISTER CITY OF CHATTANOOGA

米国チャタヌーガ市から 10 年ぶりに高校生が来遠！

友情は国を越えて

昨年9月に姉妹都市を締結した米国チャタヌーガ市から7人の高校生が来遠。派遣生は市内の家庭にホームステイしながらさまざまな交流活動に参加し、姉妹都市の友情を深めました。 感動の 17 日間を紹介します。

高校生の相互交流が復活

姉妹都市の「揺るぎない友情」がさらに深く、そして強くなりました。米国テネシー州チャタヌーガ市のCSAS校から、高校生7人と引率教諭2人が来遠。派遣団は6月22日から7月8日までの17日間、市内の家庭にホームステイしながらさまざまな交流プログラムに参加し、遠野の歴史と文化を肌で感じながら、たくさんの市民と友情を育みました。

両市の交流の始まりは１９９１年、CSAS校と遠野・遠野緑峰高校が姉妹校となったことがきっかけ。以来、６００人を超える中高生が行き来してきました。昨年の姉妹都市締結をきっかけに、一時中断していた高校間の相互交流が復活。10年ぶりにCSAS校から生徒を迎えることができました。

心と心がつながる

派遣生は、主に遠野・遠野緑峰高校に通学。授業や部活動、体育祭など、日本の高校生活を体験しました。また、市内の小中学校も訪問。折り紙体験や書道体験などのプログラムを通して、児童・生徒と交流しました。派遣生は行く先々でチャタヌーガ市のＰＲビデオに合わせてダンスを披露。派遣生の明るく元気なパフォーマンスは、言葉の壁を越えてその場を一つにしました。最初は緊張していた児童・生徒も、すぐに打ち解け、最後は笑顔に。言葉は通じなくても、心と心が通じ合う関係になっていました。

７月６日には、市民センターホワイエでさよならパーティーを開催。今回の交流事業に携わった約100人が一堂に会し、姉妹都市パスポートの交付式などを通して、参加者は両市の揺るぎない友情と、末永い交流を誓いました。８日の朝、派遣団はバスで遠野を後に。派遣生は涙を流して別れを惜しみ、ホストファミリーは、遠ざかっていくバスにいつまでも手を振り続けていました。

1・2 _ 授業や部活動に参加する派遣生。米国と日本の高校教育の違いを体感　3 _ 茶道にも挑戦しました　4 _ 派遣生が PR ビデオに合わせてダンスを披露すると会場は盛り上がりました　5 _ ホストファミリー交流会では遠野名物ジンギスカンを堪能　6 _ 沿岸被災地を視察。防災の取り組みや後方支援活動の必要性について理解を深めました　7 _ 派遣生は遠野の児童・生徒の熱烈な大歓迎に感動

ホストファミリーにインタビュー！

Ivy's Fam

守口佳希君
遠野中２年

初対面は緊張しましたが、徐々に打ち解け、最後はコミュニケーションを楽しめるように。聴き取れる英単語も増えました。いつか、僕もチャタヌーガに行って、両市の友情をさらに深められたらと思っています。

Cydney's Fam

佐々木紀保子さん
遠野高２年

チャタヌーガの高校生はとてもフレンドリーですぐに仲良くなることができました。この２週間は楽しく、本当にあっという間でした。次は私がチャタヌーガに行き、現地でたくさん友達をつくりたいです。

Isabel's Fam

菊池勇介さん
綾織町

言葉の壁を感じつつも、それを越えて通じ合える国際交流の楽しさを体感。自分の幼い子どもたちにとっても、良い経験になったと思います。両市の交流がずっと続くよう、これからも携わっていきたいですね。

７月８日の朝、派遣団は 17 日間過ごした遠野を離れました。ホストファミリーとの別れの際、派遣生は「See you again.(また会いましょう)」と、涙を流して別れを惜しんでいました。

姉妹都市百年交流プロジェクト　第1弾

世界に２冊だけの「友情の証」。姉妹都市パスポート

チャタヌーガ市と遠野市の交流を百年続けるべく、当財団では、さまざまなプロジェクトに取り組む予定です。その第１弾として、「パスポートプロジェクト」を始動しました。

世界に２冊だけのオリジナルパスポートを発行し、両市が１冊ずつ保管。市民が相手の市を訪れる際は、このパスポートを持参し、メッセージや名前などを記入して現地の公認スタンプを押します。交流が行われるたびに、このパスポートも一緒に太平洋を渡ることになります。

市内のデザイナーや印刷会社、スタンプ会社などが制作に協力。遠野緑峰高の生徒が製作したホップ和紙も使用しています。今後、百年にわたり、このパスポートに交流の歴史が刻まれ続けることを願っています。

TONO IWATE JAPAN
友情
下記の期間滞在することを許可します。
年　月　日～
年　月　日
SISTER CITY OF CHATTANOOGA

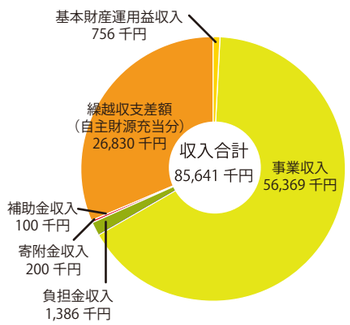
収支予算と事業計画

平成30年度 遠野市教育文化振興財団の

姉妹都市としてのチャタヌーガ市の関連プログラムが本格化。一方、自主事業実施のための財源確保も重要課題。収支バランスの調整を図りながら今年度も「人づくり財団」として様々な事業を実施します。

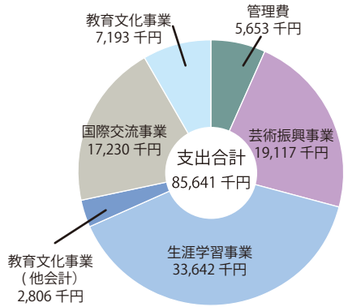
収支予算の概要

平成30年度の収入は、遠野市教育文化振興事業業務に係る委託料収入等の微増により前年度と比較し約7％増加しました。一方、支出については、職員人件費の増額や高校生海外派遣交流事業の拡充などにより、前年度と比較し約14％増加しました。この収支差額分の約26，830千円は、財団の基金（自主財源）から充当し事業を行います。今後は当財団の自主財源からの支出をできるだけ抑えるため、共催や協賛金等を利活用し事業を開催する必要があります。



収入の主な内訳

- ◆基本財産運用益
  - 有価証券の運用益
- ◆事業収入
  - 委託料収入
  - 講座受講料収入
  - 書籍販売収入　など
- ◆補助金収入
  - 民間補助金収入
- ◆負担金収入
  - 中高生海外派遣生負担金
- ◆寄附金収入
  - 寄附金収入
- ◆雑収入
  - 定期預金の運用利息など



主な事業内容

- ◆教育文化事業
  - 顕賞事業
  - 広報活動　など
- ◆国際交流事業
  - 中高生海外派遣交流事業
  - 姉妹都市交流事業
  - 在住外国人支援事業　など
- ◆教育文化事業（その他会計）
  - 文化講演事業
  - 振興助成事業　など
- ◆生涯学習事業（市委託事業）
  - 生涯学習のまち推進事業
  - 青少年活動サポート事業　など
- ◆芸術振興事業（市委託事業）
  - 自主公演事業
  - 遠野少年少女合唱隊の運営
  - バレエスタジオの運営　など

姉妹都市交流事業に重点

国際交流事業では、6月22日から7月8日までの17日間の日程で姉妹都市チャタヌーガ市から10年ぶりに高校生が来遠しました。当財団では、滞在プログラムの計画やホームステイ先の調整などのサポートを行いました。また、今年度からは高校生海外派遣交流事業を拡充し、より多くの高校生が異文化に触れ国際交流に関心を深める機会を創出します。さらには、姉妹都市交流事業に重点を置き、チャタヌーガ市に派遣された遠野市職員と連携し、チャタヌーガ市との国際交流を促進します。

教育文化講演会等を計画

教育文化事業では、寄附者の気持ちに応えるため、著名な文化人や楽団等を招き、教育文化講演会やコンサートを開催し、市民に対する教育文化や芸術の振興を図ります。開催が決定した際には、当財団のホームページやフェイスブック、広報遠野などでお知らせします。

4者連携による事業実施

市民センターエリア及び各地区センターなど利用促進を図るため、遠野市、株式会社遠野施設管理サービス、一般社団法人遠野みらい創りカレッジ、当財団で「市民センター等利用促進に係る4者連携協定」を2月20日に締結しました。この協定は、それぞれの団体が持つノウハウやマンパワーを理解尊重しながら、各事業において効率的に連携協力し、公共施設の利用促進を図り「人・地域・健康づくり」に取り組むことを目的にしています。当財団ではこの協定に基づき、人づくりの面に重点を置いて、国際交流や生涯学習などソフト事業を展開する方針です。

平成30年度の主な事業　（予定を含む）

最新情報は、当財団のフェイスブックや広報遠野などをご覧ください。

10月	21日	第13回遠野市民芸術祭 合同茶会 場所／市民センター講義室、勤労青少年ホーム書院
11月	3日、4日	第13回遠野市民芸術祭 舞台合同発表会・総合展示会 場所／市民センター大ホール、市民体育館
	11日	第29回遠野少年少女合唱隊発表会 場所／あえりあ遠野中ホール
	18日	遠野市民センターバレエスタジオ第41回発表会 場所／市民センター大ホール
12月	4日	遠野物語ファンタジー旗揚げ会 場所／あえりあ遠野中ホール
1月	4日～17日	中学生海外派遣交流事業 派遣先／米国チャタヌーガ市
	4日～19日	高校生海外派遣交流事業 派遣先／米国チャタヌーガ市、ニューヨーク市
2月	16日	第45回顕賞式 場所／あえりあ遠野交流ホール
	23日、24日	第44回遠野物語ファンタジー 場所／市民センター大ホール

Topics とぴっくす

生涯学習講座「ボイストレーニング講座」

姿勢と表情が上達のポイント

▲熱心にプロからの発声指導を受ける児童生徒

6月1日、2日「キッズ・大人ボイストレーニング講座」を開催しました。講師はソプラノ歌手・声楽家の千石史子（せんごくふみこ）氏が務め、一般16名、児童23名が声の出し方などを学びました。千石氏は姿勢や表情の大切さを指導し、参加者が熱心にメモを取る姿も見られました。また、千石氏は2日に市庁舎でミニコンサートを開催し、来場者約80名の前で美しい歌声を披露しました。次回は9月28日、29日に開催予定です。

生涯学習講座「遠野植物物語～稲荷穴編～」

遠野が誇る希少植物の宝庫を散策

▲希少植物との出会いを求めて散策する参加者

6月19日、生涯学習講座の「遠野植物物語～稲荷穴編～」を開催しました。参加者は、心地よい初夏の風が吹き抜ける新緑の稲荷穴周辺を約4時間かけて散策しました。講師を務めた小田切汎徳（おだぎりひろのり）氏によると、稲荷穴周辺の植物は、固有種が豊富で里山としては珍しい環境とのこと。講師の説明に真剣に耳を傾けながら、参加者は熱心に植物の植生についてメモや写真をとっていました。

北海道歌旅座「昭和のうたコンサート」

懐かしき昭和の歌謡曲が会場に響き渡る

▲JUNCOと遠野カッパーズのコラボに拍手喝采

6月30日、北海道を拠点に活動するグループ北海道歌旅座による「昭和のうたコンサート」がみやもりホールで開催されました。メインボーカルJUNCOさんの観客を圧倒する歌声と美しいバイオリンで、懐かしい昭和歌謡曲が次々と繰り広げられました。また、前日にJUNCOさんから歌唱指導を受けた公演限定の合唱団“遠野カッパーズ”がオリジナル曲「ハルニレの詩」を熱唱。会場は大いに盛り上がっていました。

キッズワールドクラブ2018

今年も英語でたくさん遊ぼう！

▲外国人講師と仲よく遊んで英語に触れる子ども達

今年度もキッズワールドクラブが6月から始まり、幼児から小学6年生までの児童52名が参加しています。ダンスやゲーム、絵本の読み聞かせなどで英語に楽しく触れることで、興味を持ってもらうことを目的としています。また、外国人がアシスタント講師として参加しているため、ネイティブな英語の発音を聞くことができます。教室の様子は当財団フェイスブックで随時ご紹介しています。

国際理解講座「エルサルバドル編」

小さな国が抱える大きな問題を伝える

▲現地の飲料製品について説明する小野寺氏

6月27日、国際理解講座「もっと知りたい！世界のあれこれ！エルサルバドル編」を開催しました。エルサルバドルに青年海外協力隊として2年間派遣され、現在は岩手日報遠野支局長の小野寺隼矢（じゅんや）氏が講師を務めました。参加者は、社会問題とされている若年妊娠や不法移民などの話を聞き、日本との情勢の違いに驚いた様子でした。また、現地の料理エンチラーダを調理し、食文化も体験できる講座になりました。

日本語ボランティアぽんご「七夕とゆかたを楽しむ会」

日本の伝統行事と衣装で夏を楽しむ

▲着心地と見た目で夏を体験できるゆかたに大満足

7月8日、当財団が支援する日本語ボランティアぽんごが、「七夕とゆかたを楽しむ会」を開催し、市内の企業で働いている20名のベトナム人が日本文化を体験しました。ゆかたの試着体験は、初めて着る日本の伝統衣装に大興奮。いつまでも着ていたいとの声があちらこちらで聞かれました。また、会場には七夕飾りも用意され、生徒一人ひとりが離れて暮らす家族の健康を願い短冊に書き記していました。

Information

イベントいっぱいの夏
ぜひご来場ください！

第 13 回遠野市民芸術祭
舞台合同発表会・総合展示会参加者募集！

▶**開催日時**　11 月 3 日 (土)、4 日 (日)

▶**開催会場**　舞台合同発表会／市民センター大ホール
総合展示会／市民体育館

▶**募集内容**　舞台合同発表会／舞踊、ピアノ、合唱、吟詠、吹奏楽、二胡、邦楽、洋楽、大正琴など
総合展示会／俳句、川柳、生花、絵画、書道、水墨画、ちぎり絵、パッチワーク、工芸、手芸、盆栽など

▶**申込方法**　当財団事務局と各地区センターに備え付けている申込用紙に記入し、参加料 3,000 円を添えて期限までに提出してください。

▶**募集締切**　8 月 16 日（木）

第 45 回市民の舞台「遠野物語ファンタジー」
キャスト・スタッフ・ミュージックアンサンブル大募集！

平成 31 年 2 月 23 日 (土)、24 日 (日) に公演を予定している「遠野物語ファンタジー」のキャスト・スタッフ・ミュージックアンサンブルを募集します。役を演じるキャスト、様々な面から舞台を支えるスタッフ、迫力ある音楽で舞台に花を添えるミュージックアンサンブルなど、市民の皆さんによって「遠野物語ファンタジー」は創られています。感動の舞台にぜひご参加ください！年齢や技能は問いません。問い合わせは、当財団事務局の芸術振興担当までご連絡ください。

▶**募集内容**　キャスト (役者)、スタッフ (大道具・小道具・衣装・化粧・美術・舞台)、ミュージックアンサンブル

▶**申込方法**　電話、メール、当財団ホームページ問い合わせフォームから申し込みしてください。

つながる世界！つながる友情！
財団 Facebook ページ好評稼働中！

おかげさまで600いいね突破！！

遠野を世界に発信するため、平成 25 年 6 月から当財団の広告ツールとして運用してるFacebookページが 600いいねを突破しました。現在は、姉妹都市チャタヌーガ市をはじめ、北米、南米、ヨーロッパ、アフリカなど世界各国からアクセスがあります。投稿したニュースにコメントしてくれる外国人もいます。随時、事業のお知らせや報告などホットな話題を投稿しますので、ぜひアクセスしてください。「いいね」もお待ちしております。

★スマートフォンから簡単アクセス
→カメラ機能などで本紙裏面の QR コードを読み込み

★パソコンからはインターネット検索でお手軽アクセス
→検索バーに「遠野市　財団　FB」でアクセス
※検索エンジンの違いで一番上に表示されない場合があります。

★メッセージ機能から各種問い合わせ OK
メッセージ機能を使用した問い合わせも受付しています。

ご寄附ありがとうございます

平成30年3月～平成30年6月受付分

荻野 優様	30,000円
細越 勉様	50,000円
内田なおこ様	156,000円
菊池光康様	50,000円
匿名希望	12,972円

頂戴した寄附金は、寄附者の意向のとおり活用させていただきます。

寄附は、個人・法人問わず随時受付していますので、詳しくは事務局寄附担当者までお問い合わせください。

発行編集
一般財団法人遠野市教育文化振興財団
〒028-0524 岩手県遠野市新町 1-10
TEL0198-62-6191 FAX0198-62-6195
http://www.tono-ecf.or.jp
https://www.facebook.com/tono.e.c.f
Facebook